



取扱説明書 - 油圧式圧着工具 CPPZ C



適用

油圧式圧着工具の使い方を下記に記載します。

 品 名
 圧着工具

 品 番
 CPPZ C

品 名 圧着ダイス 品 番 **CGDxxC, CYGxxC**

品 名 ロケータ

品 番 CX7PZ LOC, CGPZ LOC, CYPZ LOC



CX7PZ LOC, CGPZ LOC, CYPZ LOC

対応圧着コンタクト仕様

コンタクト タイプ	品番		適合電線サイズ 1)			被覆剥き長 さ	導体挿入穴径	ロケーター	ダイス	ダイス上 刻印番号 <mark>3</mark>)	イメージ
			AWG	${\it mm}^2$	SQ	mm	mm	品番	品番		
CX7 (70A)	CX7MA 10	CX7FA 10	8 ~ 7	10	8	15	4.3	CX7PZ LOC	CGD 10 C	ME2	CX7MA CX7FA
	CX7MA 16	CX7FA 16	6 ~ 5	16	14	15	5.5		CGD 16 C	ME3	
	CX7MA 25	CX7MA 25	4 ~ 3	25	22	15	7		CGD 25 C	ME5	
CG (100A)	CGMA 10	CGFA 10	8 ~ 7	10	8	15	4.3	CGPZ LOC	CGD10 C	ME2	CGMA CGFA
	CGMA 16	CGFA 16	6 ~ 5	16	14	15	5.5		CGD 16 C	ME3	
	CGMA 25	CGFA 25	4 ~ 3	25	22	15	7		CGD 25 C	ME5	
	CGMA 35	CGFA 35	2	35	38 <mark>2)</mark>	15	7.9/8.2		CGD 35 C	ME7	
保護アース用 アダプタ	CGT 06		10	6	5.5	15	3.5	4)	CGD 10 C	M2	
	CGT 10		8 ~ 7	10	8	15	4.3				
	CGT 16		6 ~ 5	16	14	15	5.5		CGD 16 C	ME3	
	CGT 25		4	25	22	15	6.8		CGD 16 C	ME3	
CY (200A)	CYMA 16	CYFA 16	6	16	14	15	6.1	CYPZ LOC	CGD 25 C	ME5	CYFA
	CYMA 25	CYFA 25	4	25	22	15	7		CYD 35 C	ME9	Ca.
	CYMA 35	CYFA 35	2	35	38 <u>2)</u>	15	8.2		CID 33 C	IVIES	CYMA
	CYMA 50	CYFA 50	1	50	38	15	9.8		CYD 50 C	ME12	
	CYMA 70	CYFA 70	2/0	70	60	15	11.8		CYD 70 C	ME17	

- 1) AWG=米国, mm²= 欧州, SQ=日本, 各国一般的電線サイズの対応表となります。
- 2) 公称値では対応外ですが、電線のよっては可能な場合がありますので現物での確認して下さい。
- 3) ダイスの表面に番号が刻印されているので梱包上の品番のシールを紛失しても刻印番号で識別が可能です。
- 4) CGT保護アース用アダプタのロケータはございません 圧着位置が真ん中ぐらいにくるように調整して下さい。

CGT xx

CPPZ C 1/2



圧着工具のセッティング

1. ロケータの取り付け手順



ロケータが付いていない状態



ロケータを写真②のように工具のヘッ ド枠に嵌め込みます



ロケータの頭にあるネジを市販の六 角レンチ(サイズ: 2.5mm)で締め付 けて工具に固定します



ロケータが付いた状態 (完了)

2. ダイスの取り付け手順



ダイスが付いていない状態



固定フックを指で外側に動かす と工具のヘッド枠を開きます

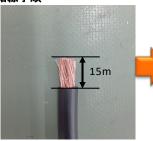


ダイスを音がするまで嵌め込むと磁 石によって固定されます



工具のヘッド枠を元に戻すと自動的 にフックがかかり枠固定されます (完了)

圧着結線手順





コンタクトに電線を挿入し、検査穴から導体が見えることを確認します。コンタクトから電線のヒゲが出ていないか確認して下さい



電線を挿入したコンタクトをダイスの間にロケーターに突き当たるまで挿入します(CG/CYコンタクトはヘッド枠を開いてからコンタクトを挿入する必要があります)



圧着位置がずれないように③の状態を 保ちながら可動ハンドルを軽く上下に 動かします。徐々に左右のダイスがコ ンタクトを挟み込み圧着位置が固定さ れますこの状態で電線は固定されい ないので手は離さないで下さい



更にハンドルを上下に動かすと圧着が 始まりハンドルが徐々に重たくなりま す。そのまま動かしていくと最後にガ クンと音がしてハンドルが急に軽くな ります



圧着が完了したらリリースレバーを 押してダイスを開放し、電線を引っ 張ってコンタクトを圧着部から取り 出します(CG/CYコンタクトはヘッ ド枠を開いてからコンタクトを取り 出す必要があります) (完了)

2/2

圧着後の確認事項



① 点検穴から導体が見えること ※導体がメッキされて目視で確認し難い場合は.ワイヤー (Ø 0.5mm) などを穴に挿し込んで確認してください

- ② 圧着の成型が六角形で位置が正しいこと
- ③ コンタクトから導体(ヒゲ) がはみ出ていないこと